

ニューオータ二健康保険組合

平成30年度

収入支出決算

去る7月23日に開催された第129回組合会において、
当健康保険組合の平成30年度決算が報告・承認されました。

一般勘定

収入合計	1,666,141千円	経常収入	1,632,445千円
支出合計	1,418,635千円	経常支出	1,397,204千円
		経常収支	235,241千円

【収入】

(単位：千円)

科目	金額
健康保険料収入	1,611,198
保険料	1,610,657
その他	541
調整保険料収入	21,431
繰入金	0
準備金限度外部分繰入	0
退職積立金繰入	0
別途積立金繰入	0
国庫補助金収入	285
特定健診等事業収入	12,472
前期高齢者交付金	0
財政調整事業交付金	12,265
雑収入	8,490
収入合計	1,666,141
経常収入	1,632,445

基礎数値

被保険者数	4,049名
健康保険料率	99.0/1000
負担割合	事業主56：被保険者44
平均標準報酬月額	299,820円

【支出】

(単位：千円)

科目	金額
事務費	38,802
保険給付費	762,991
法定給付費	762,991
付加給付費	0
納付金	534,018
前期高齢者納付金	191,825
後期高齢者支援金	339,282
退職者給付拠出金	2,909
病床転換支援金	2
保健事業費	60,449
財政調整事業拠出金	21,431
その他	944
支出合計	1,418,635
経常支出	1,397,204
経常収支	235,241

財産状況

法定準備金	260,950,000円
別途積立金	1,139,564,228円
退職積立金	11,999,342円
合計	1,412,513,570円

介護勘定

収入合計	172,286千円	支出合計	164,253千円
------	-----------	------	-----------

【収入】

(単位：千円)

科目	金額
介護保険収入	160,044
繰入金	10,000
国庫補助金収入	2,242
収入合計	172,286

基礎数値

2号被保険者数	2,544名
介護保険料率	16.0/1000
負担割合	事業主5：被保険者5
平均標準報酬月額	345,766円

【支出】

(単位：千円)

科目	金額
介護納付金	164,253
介護保険料還付金	0
積立金	0
雑支出	0
支出合計	164,253

財産状況

介護準備金	22,099,472円
-------	-------------

禁煙してみませんか？

～自分と周りの人の健康を守ろう～

たばこは万病のもとといわれ、実際に日本人の最大の死亡原因が、たばこであるという現実をご存じでしょうか。たばこの煙には約6,000種類の化学物質、70種類以上の発がん性物質が含まれています。本人だけでなく、周囲の人にも影響を及ぼす「受動喫煙」も広く認識され始めています。



自分はもちろん、周囲の人の健康のためにも、禁煙にチャレンジしてみませんか？

✓ たばこは最大の死亡原因

たばこは脳卒中や心臓病、がんなど多くの病気と関係しています。日本では、喫煙が原因で年間13万人、また、受動喫煙が原因で年間1万5,000人が亡くなっているといわれています(厚生労働省調べ)。

たばこをやめれば30分後から血圧・脈拍が正常になり、24時間以内に心臓発作の危険性が減り、1年後には肺機能の改善、5年後以降は肺がんの危険性も低下し始めるなど、確実に健康の改善へと向かいます。

たばこによる健康被害

- がん
- 脳卒中
- 心臓病
- 糖尿病
- 慢性閉塞性肺疾患 (COPD)
- 老化促進
- 血圧上昇
- 歯周病

✓ コワイ受動喫煙

たばこから立ち上がる煙「副流煙」には、喫煙者が吸う「主流煙」よりも強い毒性があります。喫煙者の周囲にいる人たちの健康に影響をもたらすのが「受動喫煙」です。

たばこの臭いは、衣類やカーテン、ソファなどにも付着します。臭いのもとにはたばこの残留成分ですが、残留成分の中には有害成分が含まれており、長期間揮発することがわかっています。この有害成分を吸い込んで健康被害を受けることを「サードハンド・スモーク」と呼び、成長期の子どもが影響を受けやすいといわれています。

あなたの煙が自分自身だけでなく、周囲の人の健康をおびやかしている危険性を認識し、禁煙に取り組んでみましょう。



✓ 新型たばこにもご注意

非燃烧・加熱式たばこや電子たばこなどの、いわゆる「新型たばこ」。急速に普及していますが、長期にわたって使用した際の健康被害については、現時点では明らかになっていません。日本呼吸器学会は、新型たばこについて「従来のたばこに比べてタールが削減されているが、依存性物質であるニコチンやその他の有害物質を吸引する製品」であり、「使用者にとっても、受動喫煙させられる人にとっても、推奨できない」としています。

✓ 禁煙外来でチャレンジ

たばこがやめられないのは、ニコチン依存症という病気のせいで、意志が弱いからではありません。

禁煙の有効な治療法として、薬局で購入できる薬(ニコチンパッチ)のほか、医師のサポートを受けられる禁煙外来を受診する方法で、禁煙の成功率が高まります。自力での禁煙がうまくいかなかったという方は、禁煙外来を受診してみてもいかがでしょうか？